

地震に備え命を守る！

今すぐ
対策！

家具の転倒防止対策！



家具類を固定していないと

家具の転倒・落下・移動によりケガをする、火災が発生、避難経路が断たれるなどの深刻な被害が起こる可能性があります！

家具
転倒

ケガ

火災

避難
障害

深刻
被害

家具類の固定で深刻被害を 8割減！

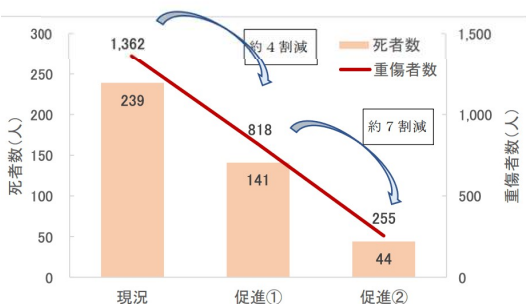


図 家具等の転倒・落下・移動防止対策実施率向上による対策効果(都心南部直下地震、冬・夕方)

東京都が公表した「首都直下地震等による東京の被害想定」報告書によると家具等の転倒・落下・移動防止対策実施率75%の場合、死者・重傷者数は約4割減少、実施率100%の場合は約8割減少と推計されています。

家具類の固定で圧倒的な減災効果が発揮されます！

まずは確認。できることから実践！

裏面に具体的な方法があります





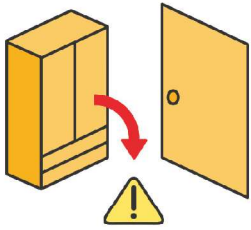
すぐに
できる!

家具の配置を見直してみよう!

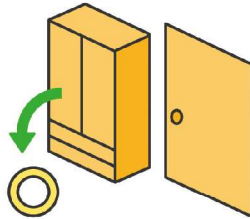
稲沢市
の防災

実際に
チェックしてみよう!

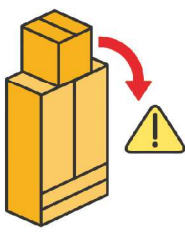
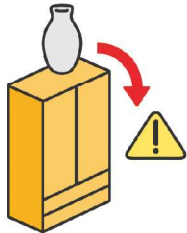
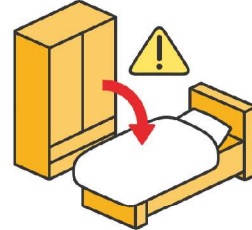
まずはここから確認! 4つの見直し



Check □ 出入口付近に家具を置かない



Check □ 家具は寝る場所近くに置かない



Check □ 家具の上には物を置かない



Check □ 窓の近くに寝る場所は置かない

- 家具類の転倒・落下・移動によってケガをしたり、倒れた家具によって、ドアが開かなくなります。避難経路を家具でふさがれないようにするために、家具の配置や向きを考えましょう。
- 寝る場所や座る場所の近くには、なるべく大きな家具を置かないようにしましょう。
- 窓が割れることもあるので、できるだけ寝る場所は窓から離しましょう。



さらに
安全!

家具の固定をしてみましょう!

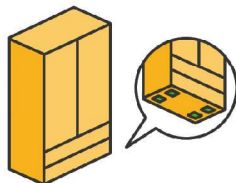
稲沢市
の防災

自分に合う方法を
考えよう!

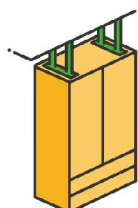
さらにできることを進めてみよう



ストッパー



粘着マット



ポール



ベルト



L型金具

小

易

効果

使用条件・施工性

大

難

家具の固定にはポール状（突っ張り棒）、L字金具、ストッパー等様々な製品があります。

L字金具を用いた固定方法が最も効果的な固定方法です。

突っ張り棒やストッパー、粘着式の場合は直接固定するL字金具式に比べる耐震性能は低くなりますが工具を使用しないこと、壁への施工が不要なことから容易に施工が可能です。



詳しく調べてみましょう

器具の種類や固定方法を見てみましょう

器具等購入費補助制度を活用しましょう

Check

家具類の転倒落下移動
防止対策ハンドブック



Check

器具等購入費補助制度

